

参考資料

## 平成27年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
県 民 生 活 部

# 新規事業及び重要事業総括表

## I 総額

### 【一般会計】

区分	平成27年度	平成26年度	伸び率
予算総額	8,106,432千円	7,494,319千円	8.2%
一般会計構成比	0.5%	0.4%	—

## II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

### 1 時代に応え未来を拓く人材育成

P 1	一部新規	グローバル人材の育成・活用【国際課・青少年課】	158,271
P 2		夢や目標の実現に向けてチャレンジする青少年の育成【青少年課】	8,060
P 3		国際ジュニアサッカー大会の開催【国際スポーツ課】	17,525

### 2 世界水準の中小企業育成

P 4		埼玉・アジアプロジェクトの推進【国際課】	36,334
-----	--	----------------------	--------

### 3 女性がいきいきと輝く社会の構築

P 5	一部新規	DV被害母子への心のケアと自立支援【男女共同参画課】	16,601
P 6		女性のチャレンジ総合支援事業【男女共同参画課】	10,609

### 4 日本一の共助県づくり

P 7	一部新規	県民総ぐるみの共助社会づくりの推進【共助社会づくり課】	14,863
P 8		共助による地域のきずなづくり【共助社会づくり課】	34,265
P 9		防犯のまちづくりの総合的推進【防犯・交通安全課】	58,368

### 5 スポーツによる地域振興

P 10	新規	東京オリンピック・パラリンピックの推進【国際スポーツ課】	48,128
P 11	新規	文化プログラム育成プロジェクトの推進【文化振興課】	17,690

### 6 その他の主要な事業

P 12		「じてんしゃ王国」づくりによる自転車利用ムーブメントの拡大【広聴広報課】	45,672
P 13		埼玉の多彩な魅力の発信【広聴広報課】	12,977
P 14	新規	振り込め詐欺シャットアウトプロジェクトの推進【防犯・交通安全課】	47,380
P 15		芸術劇場から埼玉文化の発信【文化振興課】	1,154,125
P 16		県立文化会館の整備【文化振興課】	1,178,503
P 17		消費者の安心・安全の確保【消費生活課】	110,001
P 18	一部新規	消費者行政の活性化【消費生活課】(一部再掲)	215,233
P 19		交通安全の推進【防犯・交通安全課】	14,754

## グローバル人材の育成・活用

担当 国際課 グローバル人材育成担当 内線 2712  
 青少年課 健全育成担当 内線 2912

### 1 目的

経済社会のグローバル化に対応できる国際的な視野を持った人材を育成する。海外留学のすそ野を広げるため、理系学生枠を新たに設置するなど奨学金の拡充を図る。また、平成26年度から県で開始した「グローバルキャンプ埼玉」を継続するとともに、県内大学での実施を促すため補助金を新設する。

### 2 事業内容

#### グローバル人材育成事業費（一部新規）

156,694千円

#### ① 海外留学の促進

「埼玉発世界行き」奨学金を選考により支給

「埼玉発世界行き」奨学金に短期（6か月未満）の理系学生枠を追加（新規）

#### ② 留学経験者と外国人留学生のグローバル社会での活躍を促進

グローバル人材に必要な知識や実践力を身につけるため、グローバル・リーダー研修や県内企業、国際機関でのインターンシップを実施

#### ③ グローバル人材育成センター埼玉の運営

留学経験者と外国人留学生の留学前から留学後までワンストップで支援

#### ④ 「グローバルキャンプ埼玉」の実施

県内で疑似留学を体験する英語漬けの合宿「グローバルキャンプ埼玉」の実施

「グローバルキャンプ埼玉」と同様のプログラムを実施する県内大学への助成（新規）

#### 青少年世界へはばたけ！育成塾事業費

1,577千円

高校生等が世界に目を向けるきっかけづくりとなる講演会を実施

- ・講師 海外で活躍する企業や公的機関、NPOの関係者など
- ・テーマ 海外の事業や活動の様子、国際人として必要な能力など

### 3 予算額 158,271千円

# 夢や目標の実現に向けてチャレンジする青少年の育成

担当 青少年課 こども未来支援担当  
内線 2357

## 1 目的

各分野で活躍中の埼玉ゆかりのプロフェッショナルと連携して、青少年が学び、体験する機会を提供することにより、青少年の夢の発見とその実現を支援する。

## 2 事業内容

### 青少年夢のかけはし事業

4,941千円

(対象) 小学生 (29 教室)

(内容) 一流のプロフェッショナルが講師

・スポーツ、文化・芸能、サイエンス、憧れの職業の4分野

### 青少年夢の配達便事業

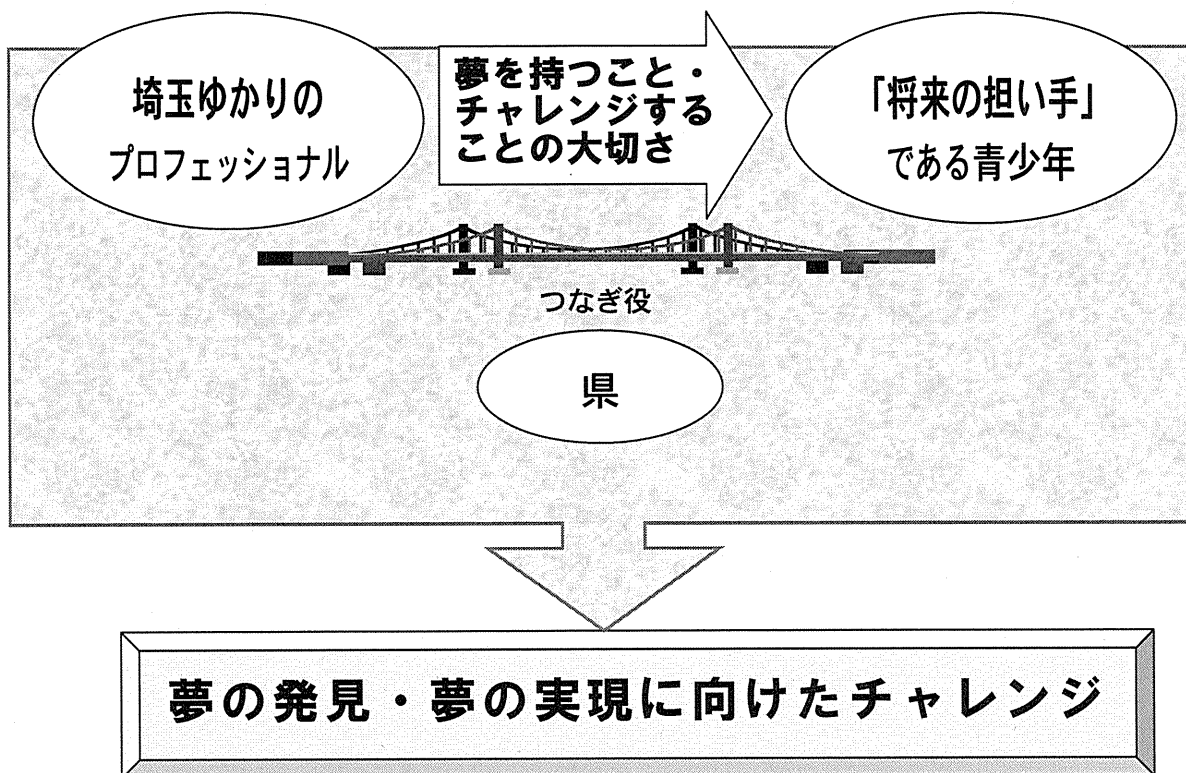
3,119千円

(対象) 20人以上の団体 (100 団体)

(例: 小学校、子ども会等)

(内容) 地域のプロフェッショナルを講師として派遣

・スポーツ、文化・芸能、サイエンス、ものづくりの4分野



3 予算額 8,060千円

# 国際ジュニアサッカー大会の開催

担当 国際スポーツ課 国際ジュニアサッカー大会担当  
内線 2881

## 1 目的

2002 FIFAワールドカップ埼玉開催の感動を引き継ぎ、次代を担う子供たちのサッカーを通じた交流により、青少年の健全育成と国際交流を推進し、あわせて埼玉のイメージアップを図る。

## 2 事業内容

### 埼玉国際ジュニアサッカー大会2015

1 主催 埼玉国際ジュニアサッカー大会実行委員会

(構成：県、県サッカー協会、さいたま市、県公園緑地協会)

2 期間 平成27年7月21日(火)～27日(月)

3 会場 埼玉スタジアム2002ほか

4 参加 24チーム(海外チーム、県外選抜チームを含む)

5 主な内容

(1) 国際ジュニアサッカー大会(12歳以下)

(2) 海外チームと県民との交流事業



(決勝戦：東京都 VS 埼玉県西部)



2014大会の様子(オーストラリア VS 川越市)



(優勝：東京都)

3 予算額 17,525千円

# 埼玉・アジアプロジェクトの推進

担当 国際課 国際戦略担当  
内線 2718

## 1 目的

本県が持つ技術とノウハウを提供することにより、アジア諸国が抱える諸問題の解決に貢献するとともに、アジア諸国との相互交流をあらゆる分野で進め、アジアの活力を本県に取り込む。

## 2 事業内容

### 埼玉・アジアプロジェクトの運営

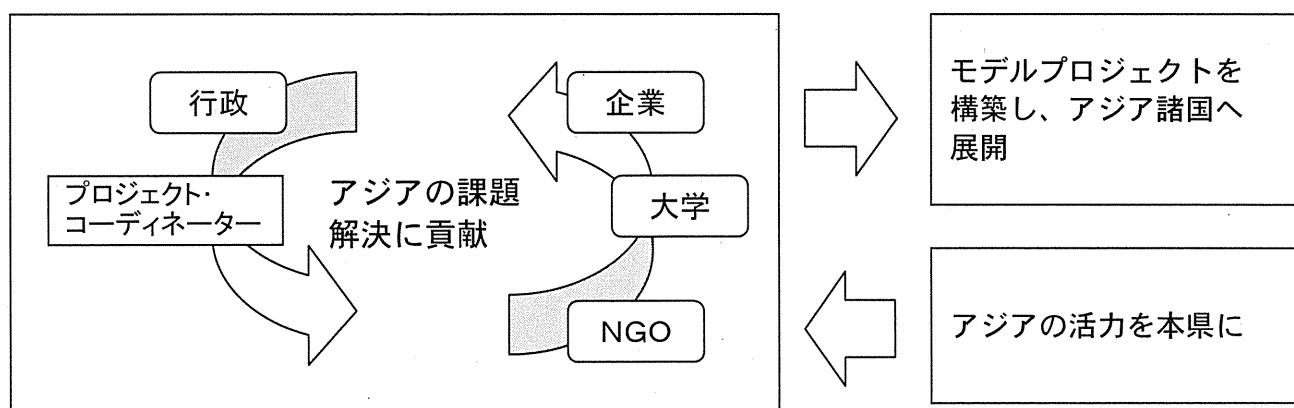
7,082千円

- 国際機関や企業団体、大学、NGO等から構成される「埼玉アジアクラブ」の運営によるモデルプロジェクトの構築と実施
- 「埼玉アジアクラブ」とともにモデルプロジェクト化を進めるコーディネーターの配置
- アジア各国要人を迎え、県民とともにアジアを学ぶ「埼玉アジアフォーラム」を開催

### 埼玉・セブものづくり人材育成事業

29,252千円

- JICA草の根技術協力事業（地域経済活性化特別枠）を活用し、フィリピン・セブ州での日比産学官連携事業を実施
  - ▶セブ州の製造業発展を支えるものづくり人材の育成（＝アジアへの貢献）
  - ▶県内企業の海外展開に向けた土壌づくり（＝県内経済活性化）



3 予算額 36,334千円

## D V 被害母子への心のケアと自立支援

担当 男女共同参画課 DV対策担当  
内線 2925

### 1 目的

DV被害母子の自立を支援するため、母子の自立への活力を引き出す心理教育プログラムの普及と、心のケアを含めた継続的な就労支援を行う。

### 2 事業内容

#### ストップDVパープルネットさいたまプロジェクト事業費（新規）

13,630千円

- ① パープルネットさいたまの立ち上げ準備と運営  
県が養成した心理教育プログラムのインストラクターをネットワーク化した「パープルネットさいたま（仮称）」の立ち上げ準備を進めるとともに、養成インストラクターを対象としたフォローアップ研修を実施し、プログラム実施の技能向上を図る。
- ② 心理教育プログラムの実施  
DV被害母子が身近な地域で心のケアを受けられるように、養成インストラクターによる心理教育プログラムを実施し、普及を図る。
- ③ 教育関係者向け研修会の開催  
子供に直接接する教育関係者や保育士等を対象に、DV家庭で育った子供の心のケアをテーマとする研修会を開催する。
- ④ 民間団体による継続的就労支援  
シェルター等を運営する民間団体に委託し、心のダメージにより就労が途切れがちなDV被害者に対し、心のケアを含めた継続的な就労支援を行う。

#### DV被害母子心のケア事業

2,971千円

- ① 心理教育プログラムのモデル実施  
全国で先駆的に心理教育プログラムを実施した団体により、心理教育プログラムをモデル的に実施し、効果の見える化を図る。
- ② インストラクター養成講座の開催  
心理教育プログラムを県内各地で実施できるインストラクターを養成する。

### 3 予算額 16,601千円

# 女性のチャレンジ総合支援事業

担当 男女共同参画課 総務・推進担当  
内線 2927

## 1 目的

「働きたい」「社会貢献したい」など様々なチャレンジをしたい女性を支援し、女性の能力が十分発揮され活力ある男女共同参画社会を実現する。

## 2 事業内容

### 女性の様々なチャレンジを支援

女性が「いつでも、どこでも、何度でも」チャレンジできるよう、ライフステージに応じた様々なチャレンジを総合的に支援する。

- (1) チャレンジ&お仕事相談
  - ・専任の相談員による相談窓口の設置
- (2) 経済的に困難な女性のチャレンジ支援
  - ・女性の働き方講座（パソコン講座＋事業所体験）の開催
  - ・DV被害者を対象とした就業支援セミナーの開催
- (3) 若年女性無業者のチャレンジ支援
  - ・グループ相談会の実施
- (4) 女性からの政策提言講座の開催
  - ・地域課題の発見から解決にいたるノウハウを学ぶ講座及び成果発表会の実施
- (5) 市町村の取組支援
  - ・市町村等職員研修の実施

3 予算額 10,609千円



# 県民総ぐるみの共助社会づくりの推進

担当 共助社会づくり課 担い手支援担当  
内線 2837

## 1 目的

地域の一員として企業や働く世代が取り組む共助の活動を支援し、民間の発想を活かした効率的・継続的な共助社会づくりを推進する。

また、地域の課題解決を図ろうとするNPOや自治会と社会貢献したい専門家をつなぎ、共助の取組を拡大・強化する。

## 2 事業内容

### 企業発共助推進事業（新規）

3,649千円

働く世代を地域活動に誘導するため、金融機関を通して企業に働きかける。

また、企業の共助のアイデアを県がNPOや市町村等へつなぎ、地域課題解決のための多様で新たな事業を生み出す。

- 共助担い手掘り起こし推進  
啓発冊子「定年前からの地域活動！のヒント」の作成
- 課題解決プロジェクト推進

#### ※金融機関との連携

県と金融機関とは、地域の共助活動を推進し、新たな需要、雇用、資金循環を生み出すことで、地域の課題を解決し活性化することに協力して取り組む協定を平成26年度に締結した。

### 共助の取組マッチング事業

11,214千円

地域や社会の課題解決を図ろうとするNPOや自治会へ、スキルやノウハウ、人生経験を活かして社会貢献したい専門家と、助成金や寄附、融資など活動資金をつなぎ、共助の取組を拡大・強化する。

- 「共助仕掛人」の設置  
市民活動サポートセンターに設置する「共助仕掛人」の人件費等を補助  
※共助仕掛人とは  
地域の専門家を発掘、NPOや自治会とのつながりを作り、地域の課題解決をマネジメントする。必要に応じて助成金、融資などの資金調達支援を行う。
- 「共助社会づくりのための活動資金調達支援ネットワーク」の運営  
※「共助社会づくりのための活動資金調達支援ネットワーク」とは  
金融機関、学識経験者、内閣府、県等で構成する多様で新たな資金調達の仕組みを生み出していく場

## 3 予算額 14,863千円

# 共助による地域のきずなづくり

担当 共助社会づくり課 共助づくり担当  
内線 2814

## 1 目的

日本一の共助県づくりを進めるため、身近なところで参加できる共助の仕組みを普及・拡大する。

## 2 事業内容

### 地域支え合いの仕組み推進事業

高齢者の日常生活の安心確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化の一石三鳥の効果のある「地域支え合いの仕組み」を普及・拡大するため、その実施に係る経費を商工団体等に補助する。

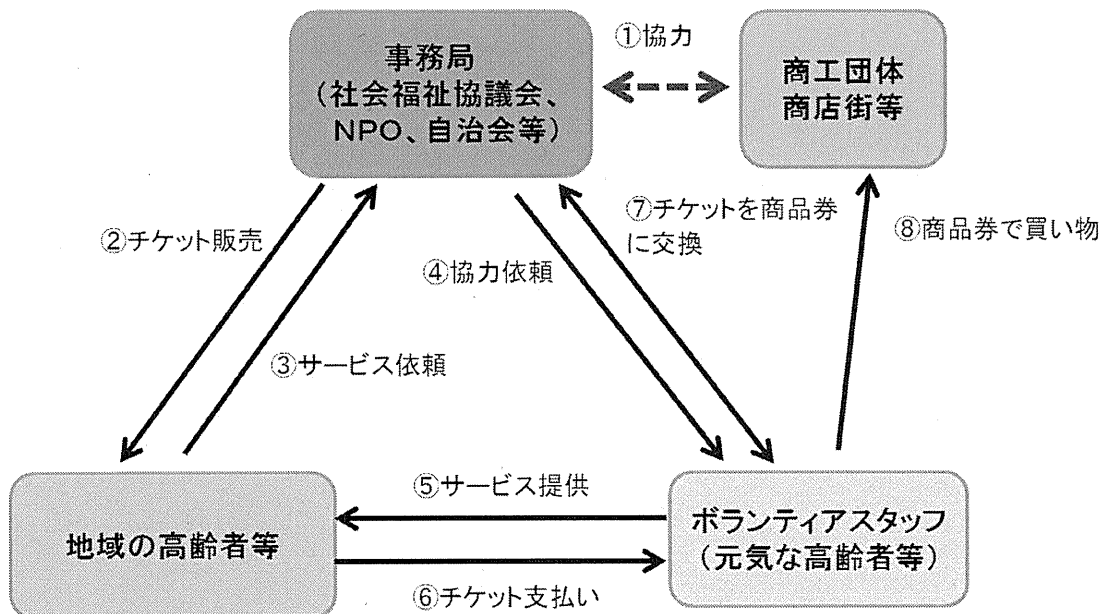
#### ○地域支え合いの仕組み推進事業補助金

初年度 2,000千円以内(7団体) (補助率10/10)

2年度目 1,500千円以内(8団体) (補助率10/10)

3年度目 1,000千円以内(8団体) (補助率10/10)

#### ○地域支え合いの仕組み(イメージ図)



3 予算額 34,265千円

# 防犯のまちづくりの総合的推進

担当 防犯・交通安全課 防犯事業担当  
内線 2945

## 1 目的

防犯意識の高揚や日本一の数を誇る自主防犯組織（愛称：わがまち防犯隊）の活動の充実を図り、県民総ぐるみで犯罪を起こさせにくいまちづくりを推進する。

## 2 事業内容

**防犯のまちづくりネクストステージ推進事業費** 11,102千円

- ① わがまち防犯隊の結成促進  
自主防犯活動が手薄な地域において、自治会のほか企業社員や学生等による自主防犯活動団体の結成を支援
- ② 安全・安心を届ける情報提供  
スマートフォンを活用した防犯・交通安全アプリ『埼玉県安心サポートナビ』により積極的に情報を発信
- ③ 既存のわがまち防犯隊の活性化  
青色回転灯を装備した車両による防犯パトロールの普及・拡大等を促進

**日本一の防犯共助県づくり推進事業費** 36,000千円

市町村が実施する防犯のまちづくり事業に対して経費の一部を補助  
（補助率上限：1/2、限度額：200万円）

**防犯のまちづくり推進事業費** 11,266千円

- ① 防犯のまちづくり普及啓発  
議員連盟との共催による防犯のまちづくり街頭キャンペーン等を実施
- ② わがまち防犯隊レベルアップセミナー  
わがまち防犯隊の活動の充実・強化のための研修を開催
- ③ 防犯のまちづくり推進会議の開催  
行政、事業者、団体等による会議を開催し、重点取組の審議、活動報告等を実施
- ④ 自主防犯活動の指導  
出前講座による自主防犯活動の普及、わがまち防犯隊のパトロールへの同行指導
- ⑤ 犯罪被害者等基本法の普及啓発  
犯罪被害者相談窓口の運営及び犯罪被害者対策に関する研修会の開催

3 予算額 58,368千円

# 東京オリンピック・パラリンピックの推進

担当 国際スポーツ課 企画・調整担当  
内線 2885

## 1 目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、本県における開催準備を進める。

## 2 事業内容

**東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理費** 3,864千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会連絡調整会議や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会埼玉県運営支援検討会議等の運営

**東京オリンピック・パラリンピック推進事業運営費** 43,653千円

### ① 埼玉県版基本計画の策定

大会組織委員会の大会開催基本計画を踏まえ、本県における大会までのスケジュール、受入体制の整備、大会後まで残るレガシーの創出などを内容とする基本計画を策定する。

### ② 運営支援準備委員会（仮）の設立・運営

機運醸成や開催準備を進めるため、知事、議長、関係市長、議員、競技団体や経済団体などオール埼玉体制で構成される運営支援準備委員会（仮）を設立・運営する。

### ③ キャンプ誘致の推進

各国チームのキャンプ誘致に向け、誘致ビジョン等を策定するとともにキャンプ候補地などについて国内外へ情報発信を行う。

**機運醸成事業** 611千円

フェイスブック等による情報発信

・県内で開催される競技や会場の紹介、関連する大会のレポートのほか学生の活用などによる情報発信を行う。

3 予算額 48,128千円

# 文化プログラム育成プロジェクトの推進

担当 文化振興課 総務・財団担当  
内線 2878

## 1 目的

オリンピックは、スポーツだけでなく文化の祭典でもある。

2020年東京大会は、埼玉県の魅力の世界に発信する絶好の好機であり、埼玉の特徴を活かした大型文化イベントを実施することで、県内芸術文化活動を促進するとともに、県民の五輪への参加意識を醸成し、また、埼玉の魅力を国内外にアピールする。

## 2 事業内容

### 10,000人のゴールド・シアター&ネクスト・シアター

- 1 東京オリンピックの文化プログラムを見据え、蜷川幸雄氏総合演出による大型イベントの企画を進める。
- 2 彩の国さいたま芸術劇場の「さいたまゴールド・シアター」及び「さいたまネクスト・シアター」を順次拡大し、東京五輪の2020年に大群像劇「10,000人のゴールド・シアター&ネクスト・シアター」を上演する。

### 3 事業計画

平成27年度 大群像劇企画、オーディション等

平成28年度 第1回公演

平成30年度 第2回公演

平成32年度 「10,000人のゴールド・シアター&ネクスト・シアター」公演

さいたまゴールド・シアター



平均年齢75歳の演劇集団  
海外公演で成功

さいたまネクスト・シアター



演劇界の未来を担う若者演劇集団  
読売演劇大賞優秀作品賞受賞(2013.2月)

3 予算額 17,690千円

# 「じてんしゃ王国」づくりによる自転車利用ムーブメントの拡大

担当 広聴広報課 魅力発信担当  
内線 2826

## 1 目的

自転車の楽しみ方・安全利用と埼玉県の魅力をPRし、自転車市場の拡大による埼玉県経済の活性化を図る。

## 2 事業内容

### 自転車見本市開催事業費

24,402千円

#### ① 「埼玉サイクルエキスポ」の概要

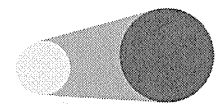
【期間】平成28年2月の土日2日間

【会場】さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）

【主催】埼玉サイクルエキスポ実行委員会

【出展】100企業・団体

【来場者】約3万人



SAITAMA  
CYCLE EXPO

#### ② 開催内容

- ・自転車関連企業によるブース出展（展示・販売・試乗）
- ・試乗コースの設置
- ・自転車安全利用促進PR



### 自転車広報キャンペーン

21,270千円

#### ① 概要

平成23年度からスタートした自転車の楽しみ方・安全利用と埼玉県の魅力をPRする「LOVE bicycle SAITAMA」自転車広報キャンペーンを継続展開する。

#### ② 内容

- ・各種自転車イベントとの連携・協力
- ・Web運営（公式ホームページ、公式フェイスブック等）
- ・ポタガール埼玉の活動

LOVE  
bicycle  
SAITAMA



## 3 予算額 45,672千円

# 埼玉の多彩な魅力の発信

担当 広聴広報課 魅力発信担当  
内線 3192

## 1 目的

県民の郷土への関心や郷土愛を高めるため、「県民の日」に関する事業の実施や新キャラクター「さいたまっち」と長年愛されている「コバトン」を活用して埼玉県の魅力を積極的に情報発信する。

## 2 事業内容

### 「WE LOVE SAITAMA」プロジェクトの展開

7,404千円

県民の郷土への関心や郷土愛を高めていくための事業を展開する。

#### ① 県民の日記念式典、県民の日協賛事業など「県民の日普及事業」の実施



埼玉県民の日記念式典

#### ② 県民栄誉章、彩の国功労賞などの実施



浦和レッズレディース  
(彩の国スポーツ功労賞贈呈)



さいたまゴールド・シアター  
(彩の国学術文化功労賞贈呈)



### 県マスコット知名度アップ大作戦の展開

5,573千円

埼玉県の魅力発信ツールとしての「コバトン」の知名度を高め、新たに誕生した「さいたまっち」とともに埼玉県の魅力をPRする。

#### ○ コバトンとさいたまっちを活用したプロモーション活動の展開



さいたまっちお披露目

## 3 予算額 12,977千円

# 振り込め詐欺シャットアウトプロジェクトの推進

担当 防犯・交通安全課 防犯事業担当  
内線 2945

## 1 目的

急増する振り込め詐欺被害を防止するため、県、県警、市町村及び事業者等の連携により、多発地域における集中対策、被害防止に効果が認められる自動警告付き通話録音装置の普及、被害防止に向けた訓練の実施等を推進する。

## 2 事業内容

### 振り込め詐欺シャットアウトプロジェクトの推進

#### ① 振り込め詐欺被害多発市における集中対策

振り込め詐欺被害が多発している県内各市との連携により、高齢者世帯への集中啓発を実施するとともに、被害多発市が行う自動警告付き通話録音装置の貸与に対して補助を実施する。〔補助率10/10〕

#### ② 事業者等との連携による自動警告付き通話録音装置の普及

家電量販店や家電小売店等と連携して、自動警告付き通話録音装置のPRを展開する。

#### ③ コールバック訓練の普及

県内企業の協力により、社員から高齢の親・祖父母に振り込め詐欺の手口をまねた電話をかける模擬訓練を実施する。

## 3 予算額 47,380千円



# 芸術劇場から埼玉文化の発信

担当 文化振興課 総務・財団担当  
内線 2877

## 1 目的

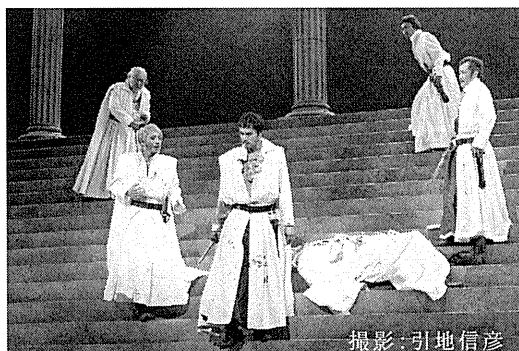
彩の国さいたま芸術劇場から、創造性あふれる舞台芸術作品を生みだし、国内だけでなく世界に向けて発信する。また、埼玉会館では親しみやすい作品を提供し、誰もが身近で文化芸術に親しめる環境を整備する。

## 2 事業内容

### 彩の国さいたま芸術劇場

芸術性の高い舞台芸術作品の創造・発信や参加育成事業を展開

- ① 彩の国シェイクスピア・シリーズ  
第30弾「リチャード二世」  
第31弾「ヴェローナの二紳士」
- ② 現代舞踊  
テロ・サーリネンカンパニー公演など
- ③ 音楽、芸能等  
「次代へ伝えたい名曲」シリーズなど



撮影：引地信彦  
「彩の国シェイクスピア・シリーズ」  
第29弾「ジュリアス・シーザー」より

### 埼玉会館

音響効果の高いホールの特徴を生かし、オーケストラ公演などを中心に事業を展開

- ① 埼玉会館ファミリー・クラシック  
「夏休みオーケストラランド！」公演
- ② 埼玉会館ランチタイム・コンサート  
第29回・第30回公演



撮影：加藤英弘

3 予算額 1,154,125千円

# 県立文化会館の整備

担当 文化振興課 総務・財団担当  
内線 2877

## 1 目的

埼玉会館は、日本の近代建築をリードした前川國男氏により設計され、昭和41年に開館し、50年近く経過している。そこで、文化施設としての機能を維持し、安心・安全の施設運営を行うための全体改修工事を実施する。

また、彩の国埼玉芸術劇場は、平成6年に開館してから20年経過しており、老朽化が進んでいる大ホール内の舞台機構と照明設備の改修工事を実施する。

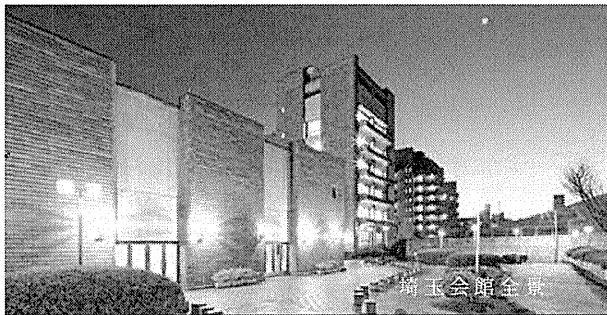
## 2 事業内容

### 埼玉会館改修工事

660,609千円

#### ① 主な改修内容

埼玉会館の全体改修工事(継続事業第1年次分)



#### ② 工事期間

平成27年10月～平成29年3月末(予定)

### 彩の国さいたま芸術劇場改修工事

517,894千円

#### ① 主な改修内容

大ホール内の舞台機構と照明設備の改修工事

#### ② 工事期間

平成28年2月～  
平成28年3月末(予定)



## 3 予算額 1,178,503千円

# 消費者の安心・安全の確保

担当 消費生活課 総務・企画調整担当  
内線 2935

## 1 目的

消費者の利益を守るため、複雑・多様化する消費生活相談に対する助言やあっせんを行うとともに、悪質事業者に対する指導・処分を行う。

## 2 事業内容

### 消費生活相談の実施

99,583千円

消費生活相談員を配置し、県民からの相談に助言やあっせんを行うほか、困難事案の解決に向けた対応力強化を図る。

- (1) 消費生活相談員及び苦情処理アドバイザーの配置
- (2) 「問題解決チーム」による広域的・専門的な事案解決  
など

### 悪質事業者対策の推進

10,418千円

県民の安心・安全な消費生活の実現のため、機動的な立入調査により、悪質事業者に対する徹底的な指導・処分を行う。

- (1) 警察官OB職員の活用
- (2) 悪質事業者対策専門アドバイザーの活用

3 予算額 110,001千円

## 消費者行政の活性化

担当 消費生活課 総務・企画調整担当  
内線 2935

### 1 目的

県及び市町村が連携を図り消費生活相談窓口の拡充や消費者教育など、消費者を守るための体制強化を図る。

### 2 事業内容

#### 県事業（一部新規）

35,233千円

高齢者等を見守る地域ネットワークづくりの支援や消費者力向上のための啓発事業の実施、さらに市町村相談窓口の支援などを行う。

- (1) 消費生活相談員レベルアップ研修や市町村巡回指導の実施
- (2) 消費生活相談員による出前講座の開催
- (3) 高齢者の消費者被害防止のための情報発信（一部新規）
- (4) 高齢者の消費者被害防止ハンドブックの作成（新規）
- (5) 事業者への立入や啓発による指導

など

#### 市町村補助事業

180,000千円

消費者行政活性化の取組を行う市町村へ補助を行う。

〔補助率10/10〕

- (1) 消費生活相談窓口の環境整備
- (2) 消費者被害の未然防止のための啓発に関する取組（一部再掲）
- (3) 相談日・時間の拡充に伴う消費生活相談員の人件費

など

### 3 予算額 215,233千円

# 交通安全の推進

担当 防犯・交通安全課 安全教育・指導担当

内線 2961

## 1 目的

県民及び関係機関等が一体となって、総合的な交通事故防止対策を講じていく。

特に、自転車の安全利用や高齢者の交通安全に関する普及啓発を強化し、交通事故の防止を図る。

## 2 事業内容

### 県民総ぐるみ交通安全推進事業費

5,896千円

#### ① 九都県市連携キャンペーンの実施

九都県市首脳会議での提案に基づき九都県市が連携・協力して、自転車安全利用を推進する施策事業を実施

#### ② 「自転車安全利用の日」の普及啓発

毎月10日の「自転車安全利用の日」を中心に、自転車利用者に対する街頭指導活動やキャンペーン等を実施

#### ③ 自転車損害保険等への加入促進

自転車損害保険等への加入促進を図るため、普及啓発活動を実施

### 交通死亡事故ゼロ大作戦事業費

2,099千円

高齢者の交通事故防止に重点的に取り組み、高齢者に対する交通安全教育の充実を図るとともに、飲酒運転根絶に向けた啓発活動を実施

### 共助による自転車安全利用の県づくり推進事業費

6,759千円

自転車の安全な利用の促進を図るため、自転車安全利用指導員の委嘱、育成、支援を実施

## 3 予算額 14,754千円